



## 西安・敦煌で日中青少年交流



駐日中国大使館の招聘による「日本青少年陝西省・甘肅省訪問」が10月19日～24日の日程で行われ、藤沢からは5人の大学生が参加しました。今回は関東エリアの大学生と高校生を対象としたもので、訪問団には群馬県12人、茨城県6人、山梨県1人も参加しました。

一行が訪問した陝西省西安市の西安外国語大学では日本語学科の学生たちと小グループに分かれて交流。お互いの大学生活などについて語り合いました。



(日中の学生が和気あいあいの交流を行う)

群馬県の学生は「日本クイズ」の出し物で正解

者に景品をプレゼントし、会場は大いに盛り上がりました。交流の最後は全員で SMAP の「世界で一つだけの花」を歌い友好の絆を固くしました。



(日本語と中国語で「世界に一つだけの花」を熱唱する)

一行はこのほかに、農業や自動車工場の視察を行い、秦の始皇帝陵の兵馬俑も見学しました。

甘肅省敦煌市ではタワー型太陽熱発電所の見学のほか、民族舞踊の観劇会にも招待されました。また世界遺産「莫高窟」に訪れ(上の写真)、4世紀頃から彫り続けられた彩色塑像や壁画を実際に見て感銘を受けました。盛りだくさんの企画のなかで、有意義な訪問交流とすることができました。



## 横浜華僑総会が国慶節慶祝宴会



9月30日(火)午後6時から、中華人民共和國成立76周年を祝う横浜華僑総会主催の国慶節慶祝宴会がローズホテル横浜で行われました。中国大使館をはじめ県下自治体や多くの友好団体が集い、今期新たに就任された横浜華僑総会・陳宜華会長から祝意のご挨拶の後、多くのご来賓からもお祝いのご挨拶がありました。毎年恒例の豪快な獅子舞なども披露されるなか盛大な会となりました。湘南日中からは柳田会長以下6人の役員が出席しました。

## 「茶馬古道ろまん」が開催される



10月10日(金)午後3時から日中友好会館美術館において「茶馬古道ろまん」特別企画展の内覧会が開催されました。この催しは日中友好会館と中国雲南省の共催により、茶馬古道沿線に息づく中国の無形文化遺産である多彩な工芸品を紹介するものです。オープニングのテープカットには中国大使館の趙公使をはじめ中山藤沢副市長、柳田湘南日中会長、阿部衆議院議員も参加しました。期間は11月30日(日)までですので、ぜひご観覧いただければと思います。

## 忘年会のお知らせ



日時 12月20日(土) 午後5時から  
場所 藤沢さいか屋8階「煌蘭」  
会費 6千円(飲み放題付き)  
申込 12月10日(水)までに事務局へ

## みかん狩りのご案内



11月30日(日) 雨天中止は事前連絡します  
◎集合 午前10時 下曽我駅前 梅の里センター  
◎解散 午後3時頃予定  
◎場所 神保みかん農園 ◎定員 30名(先着順)  
◎費用 700円(小学生以上は有料)  
◎申込 11月15日(土)までに事務局へ

**事務局から** 先月学生たちを引率して中国の西安と敦煌を訪問した。西安は10年ほど前に観光したことがある。その当時は街中が工場の排煙や車の排気ガスのため灰色のスモッグに覆われ、市民がマスクをしなければ歩けない状態だった。しかし今回はその欠片すら見えないほど空気が澄み青空が清々しかった。近年中国政府が力を入れている環境政策に驚嘆させられた(上野)